

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	慰霊巡拝事業			担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始年度	昭和51年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業課		望月 文明	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ-3-2 戦没者遺骨収集帰還事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	厚生労働省設置法第4条第1項第105号 厚生労働省組織令第108条			関係する計画、 通知等	平成27年度遺骨収集帰還等派遣費の国庫補助について (平成27年4月20日厚生労働省発社援0420第7号)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先の大戦において亡くなられた方すべての遺骨を收容することが事実上困難なことから、国の責務として、政府の行う遺骨収集帰還を補完し、戦没者遺族の慰藉を目的として、旧主要戦域等において政府職員及び戦没者遺族が戦没者を慰霊する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	先の大戦において旧主要戦域となった地域で、政府職員が戦没者遺族とともに戦没者の戦没地点付近や国が建立した海外戦没者慰霊碑を訪れて、現地追悼式などを行い戦没者の慰霊を行う(一部補助事業 補助率 1/3)。							
実施方法	直接実施、補助							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	100	107	102	105		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計		100	107	102	105	0	
	執行額		116	104	106			
執行率 (%)		116%	97%	104%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	平成27年度は慰霊巡拝参加者へのアンケートで「満足」の割合が85%を超えるようにする	慰霊巡拝参加者のうち「満足した」と答えたアンケート結果の割合	成果実績	%	84	91	90	
			目標値	%	85	85	85	85
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	慰霊巡拝の実施数	活動実績	回	14	14	14		
		当初見込み	回	14	14	14	14	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	X:慰霊巡拝の実施に要した経費 Y:慰霊巡拝事業派遣実績	単位当たり コスト	千円	8,286	7,429	7,286	7,500	
		計算式	X/Y		116百万円/14回	104百万円/14回	102百万円/14回	105百万円/14回
平成27・28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	遺骨収集帰還等旅費	9						
	遺骨収集帰還等庁費	71						
	遺骨収集帰還等派遣補助金	25						
	計	105	0					

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	未だ113万柱もの遺骨が帰還していない状況である中、海外に残されたままの戦没者の慰霊や遺骨が戻らない関係遺族の慰藉として行う本事業はニーズが高い。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	・国が実施する遺骨収集帰還事業を補完するものである。また、国の巡拝団が関係者の代表として、巡拝地域の全戦没者を対象とした合同追悼式を実施している。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	・海没遺骨や相手国の事情等から遺骨収容ができない地域の戦没者の慰霊や関係遺族を慰藉するものである。未だ113万柱もの遺骨が帰還していない状況であり、優先度は高い。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	・一般競争入札・公募選定により、競争性の確保に努めているが、一部について外国での調達があるため、予算決算及び会計令に基づき随意契約を行っている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	・補助金対象者の範囲を定め適切に実施しており、負担関係は妥当である。			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	・事業の実績を踏まえ、必要な経費について毎年見直しを行っている。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	・事業実施にあたり必要なものだけに限定されている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	○	・海外での事業実施であることから、現地事情の把握に努めるとともに、複数業者からの見積を比較する等経費節減に努めている。			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	実績は目標を達成している。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	・当初見込み通り実施できている。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-			
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	事業の趣旨・役割はそれぞれ以下の通りである。 ・慰霊巡拝事業・・・国において遺骨収集帰還事業を実施しているが、未だ海外に多く眠る戦没者を国として慰霊するために、政府慰霊巡拝団を旧戦域に派遣し、戦没者の慰霊を行う。 ・慰霊友好親善事業・・・戦没者遺児が旧戦域の人々と戦争犠牲者の遺族という共通の立場から友好親善を図り、慰霊事業に対する相手国の理解を深めることで、広く戦争犠牲者の慰霊追悼を行い、恒久平和を願う。			
	所管府省・部局名	事業番号		事業名		
	厚生労働省社会・援護局			慰霊友好親善事業		
点検・改善結果	点検結果	慰霊巡拝事業は、平成26年度も当初計画通り実施できておるが、御遺族ゆかりの巡拝地に行くための車輛等借上料の費用が見込みを上回ったため執行額が過大となっている。なお、平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めている。				
	改善の方向性	今後は、慰霊巡拝に参加する御遺族のニーズを適切に踏まえつつ、慰霊巡拝の行程や必要経費を精査し、適切な予算確保と執行に努めていくこととする。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	462	平成23年度	420、0065	平成24年度	366 0909	
平成25年度	731	平成26年度	729			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【平成26年度実績額】

厚生労働省 106百万円

国内での支出

【一般競争入札、随意契約】

A. 民間企業（7者） 37百万円

〔 慰霊巡拝の実施に伴うチャーター機借上、会場借上等 〕

【補助金】

B. (一財)日本遺族会 29百万円

〔 国の慰霊巡拝に参加する遺族の取りまとめ及び参加遺族への旅費の補助 〕

海外での支出

【随意契約】

C. 海外手配会社等（14者） 31百万円

〔 海外での慰霊巡拝に使用するバス等の借料及び損料及び現地追悼式用品代等 〕

〔 慰霊巡拝にかかる事務費 9百万円
・ 慰霊巡拝派遣にかかる旅費 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)日本航空			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	借料及び損料	チャーター機借上	32			
	計		32	計		0
	B.(一財)日本遺族会			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	補助金	慰霊巡拝に参加する遺族への旅費の補助	29			
	計		29	計		0
	C.NTA MICRONECIA INC			G.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	借料及び損料	車両等の借り上げ料	10			
	計		10	計		0
	D.			H.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本航空	硫黄島慰霊巡拝実施に係るチャーター機借上	32	1	79.6%
2	(株)名鉄観光サービス	添乗員・看護師同行経費	3	随意契約	-
3	(株)日本旅行	バス借上、会場借料等	2	随意契約	-
4	(株)キャリアサポート	看護師同行業務	0.4	随意契約	-
5	(株)成田エクセルホテル東急	会場借上	0.1	随意契約	-
6	(株)マロウドインターナショナルホテル	会場借上	0.1	随意契約	-
7	(株)成田国際空港	会場借上	0.1	随意契約	-
B					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一財)日本遺族会	参加遺族の取りまとめ及び旅費の補助	29	-	-
C					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTA MICRONECIA INC	車両等の借り上げ、通訳の雇い上げ料等	10	随意契約	-
2	フレンドシップインターナショナル	車両等の借り上げ、通訳の雇い上げ料等	6	随意契約	-
3	PNG JAPAN	車両等の借り上げ、通訳の雇い上げ料等	5	随意契約	-
4	ポータル・セゾノフ	追悼に要する経費等	2	随意契約	-
5	トゥーラン アジア	車両等の借り上げ、現地案内人の雇い上げ料等	1	随意契約	-
6	Trilok Adhikari	車両等の借り上げ、通訳の雇い上げ、合同追悼式に要する経費等	1	随意契約	-
7	インツーリスト ハバロフスク	車両等の借り上げ、現地案内人の雇い上げ料等	1	随意契約	-
8	ローツ	現地案内人の雇い上げ、追悼式に要する経費等	1	随意契約	-
9	ベラウツァー	車両等の借り上げ、現地案内人の雇い上げ料等	1	随意契約	-
10	カルビン・エメシオール	社会文科省同行費	0.6	随意契約	-